## 令和5年度 第4次広島市食育推進計画に係る主な取組 及び 令和6年度計画 (広島市食育推進会議 委員推薦団体分)

#### 1 わ食の日事業

団体名	令和 5 年度取組状況	令和6年度計画
市私立 幼稚園協会	<ul><li>・ 和食に関心を持たせる。</li><li>・ 輪食の大切さを知り、テレビやゲーム等から離れ、会話を楽しみながら味わって食べることを啓発する。</li></ul>	令和5年度と同様
市私立 保育協会	<ul><li>(1) 給食での取組</li><li>・各園で給食の献立作成にあたっては、「わ食」を取り入れる。</li><li>(2) 保護者への啓発</li><li>・各園で「給食だより」の作成にあたって、「わ食」に関する内容を掲載し家庭に配布する。</li></ul>	令和5年度と同様
市歯科衛生 連絡協議会	「5 噛ミング30運動の推進」と同様	令和5年度と同様
県栄養士会	<ul> <li>「おくちの健康展」や「栄養の日」事業で、チェック表やゲームを通して栄養バランスのとれた食事について学ぶ取り組みを行った。</li> <li>食育啓発運動で作成した「朝食について」の動画を保育園や団体等へ共有した。</li> <li>「おくちの健康展」や「栄養の日」事業、各市町健康まつり等で、食生活相談を実施し、栄養バランスのとれた食事について啓発活動を行った。</li> </ul>	令和5年度と同様
市農業振興協議会	<ul><li>(1) 学校給食への支援</li><li>・ 学校給食へ食材を出荷。</li><li>・ 地元食材を使用した独自献立に協力。</li><li>(2) 品評会、農業祭への参加</li><li>・ 地域の品評会、農業祭へ参加し、広島市農業の振興、地域の活性化を図る。</li></ul>	令和5年度と同様
県スーパーマーケット協会 (正会員企業フレスタHD)	<ul><li>二十四節季を商品計画に取り入れ、旬の食材や季節を楽しむ行事食を店頭・チラシにて提案し、和食文化を未来につなげつつ行事食を通じた家族の団らんの機会づくりを提供。</li><li>家庭で発生する食品廃棄量削減に関する啓発物の掲出。</li></ul>	・店頭・チラシにて 随時展開予定。
日本チェーンストア協会中国支部	<ul><li>・フードロス削減のためフードドライブ実施(一部店舗)。</li><li>・「スマイル!ひろしま食品ロス削減協力店」において、てまえどり運動の推進と販促物掲示。</li><li>・食品ロス削減イベント「スマイル!ひろしま広場」参加。</li></ul>	・フードバンクポストの設置、フードバンクポストの設置、フードドライブの実施、こども食堂等への食材提供・てまえどり運動の推進と販促物掲示
セブン・イレブ ン・ジャパン	<ul><li>・環境配慮型包材・資材の継続した使用。</li><li>・フードロス削減に向けた販売鮮度延長や販売促進努力によるロス削減。</li></ul>	令和5年度と同様
市食品衛生協会	・ 市食育推進会議作成の「わ食の日」啓発チラシを食品衛生責任者 資格者養成講習会の受講者に配布した(26回 1,650 名(予定))。 ・ 協会のホームページに「わ食の日」の簡易な紹介を行っている。	令和5年度と同様
広島消費者 協会	(1) 消費者大学における食育講座の実施 ・ 講座テーマの一つに「食生活(健康と栄養、食品安全等)」設定し、市健康福祉局職員を講師に招き、日本型食生活の実践等について講義を行った。(11月)(参加者:市民計11人)	(1) 令和5年度と同様

団体名	令和5年度取組状況	令和6年度計画
広島消費者協会(続き)	(2) 郷土料理の継承のための調理実習及びシンポジウムの開催  ・ 研究者が作成したレシピを基に、広島県産の小豆と野菜を使い、郷土料理「煮ごめ」の調理、試食と意見交換を行った。(10月)  ・ 調理実習で得た知見を基に郷土料理「煮ごめ」の継承について研究者の講演、生産者、学生、加工業者、消費者による報告発表と市民との意見交換を行った。(11月)(参加者:会員、関係者、市民等計52人)  (3) 食品ロスの削減に向けた活動への参加  ・ 広島市ごみ減量・リサイクル実行委員会のメンバーとして、毎月初めに「ごみ減らそうデー」店頭キャンペーンの運営に参加し、スーパー等の店頭で食品ロス削減についてアンケート等を実施した。(6月~2月に計8回)(アンケート対象者計783人(8回合計))  ※ その他  ・ 市の食品ロス削減イベント「スマイル! ひろしま広場」の運営(10月)、広島市の食品ロス削減部会での調査・審議(随時)、食品ロス削減をテーマとした中国四国農政局との意見交換会への出席(2月)等。	(3)及びその他 令和5年度と同様
市民生委員 児童委員 協議会	<ul> <li>65歳以上の高齢者の実態調査を行い、コロナ禍前の平常の食生活に戻れるように、栄養素等についてのプリントを配布し、フレイル予防の為の情報提供を行った。定例会に参加した地区担当保健師に質問したりアドバイスをもらい伝えていった。</li> <li>各地区に"子ども食堂"が増え、案内掲示で「わ食」を啓発、メニューも示し、バランスのよい食事のヒントにもなった。</li> </ul>	令和5年度と同様

## 2 自然に健康になれる食環境づくり事業

団体名	令和5年度取組状況	令和 6 年度計画
市私立保育協会	<ul><li>・給食での取組</li><li>・減塩・薄味の調理を行い、健康増進を目指す。</li><li>・調理室や給食室などを衛生に保つ。</li><li>・食事の前の「手洗い」を習慣づける。</li></ul>	令和5年度と同様
市歯科衛生 連絡協議会	「5 噛ミング30運動の推進」と同様	令和5年度と同様
県栄養士会	<ul><li>・エコ&amp;ヘルシークッキング講習会や県民フォーラム事業での、レシピの情報提供を行った。</li><li>・「おくちの健康展」や「栄養の日」事業、各市町健康まつり等で、食生活相談を実施し、栄養バランスのとれた食事について啓発活動を行った。</li><li>・今後求められている食育活動について、講演会(会員対象)を実施。</li></ul>	令和5年度と同様
県スーパーマーケット協会 (正会員企業フレスタHD)	<ul><li>・管理栄養士監修の総菜の拡充、減塩タイプ商品の積極的な導入。</li><li>・店頭にて栄養バランスや野菜摂取、朝食摂取向上、減塩推進等に関する啓発物を掲出。</li><li>・保健センターとの協働で店頭ディスプレイにて健康情報の発信。</li></ul>	令和5年度と同様
日本チェーンストア協会中国支部	・ 健康食品コーナーの展開	令和5年度と同様
セブン・ルブ ン・ジャパン	<ul><li>・ 栄養バランスのとれた食事のためにカップデリ等、買い合わせの 促進をした。</li></ul>	令和5年度と同様
広島消費者 協会	_	「食物アレルギー」 をテーマとしたシ ンポジウムを実施 予定

## 3 食を通じてみんなで育てようひろしまっ子事業

団体名	令和5年度取組状況	令和 6 年度計画
市私立 幼稚園協会	<ul><li>年齢に応じた内容で、食育に興味・感心をもたせる。</li><li>食事のマナーや、食べ物の大切さを知る。</li></ul>	令和5年度と同様
市私立保育協会	(1) 給食での取組     ・献立作成にあたっては、季節感や地域性を考慮し、品質がよく、幅広い種類の食材を取り入れる。     ・除去食対応を中心に、食物アレルギー対応を行う。     ・園児に対し、3色分けした栄養ボードを使って、給食食材のグループ分けをし、情報を提供する。     ・各年齢別に年間指導計画を立て、年齢にあわせて食事マナーを教える。 (2) 保護者への啓発     ・各園において、生活リズムの定着を図る。特に朝ごはんの大切さを伝える。     ・保育参観等で、給食参観や給食試食、食についての紙芝居や講演などを行い、必要に応じて個人懇談を行う。     ・給食だよりや給食展示、献立表の展示により、給食についての情報を提供する。	令和5年度と同様
市医師会	<ul><li>(1) 小・中学校における健康管理プログラムの導入</li><li>(2) 各学校での学校保健委員会への参画</li><li>(3) 学校でのアレルギー対応への協力</li><li>・ アレルギー疾患対策委員会の開催</li><li>・ 各区医師会によるエピペン講習会の開催</li><li>・ アレルギー対応研修会の開催</li></ul>	令和5年度と同様
市歯科衛生 連絡協議会	「5 噛ミング30運動の推進」と同様	令和5年度と同様
県栄養士会	「1 わ食の日事業」と同様	令和5年度と同様
市農業振興協議会	(1) 各地域での食農教育活動	令和5年度と同様
県スーパー マーケット協会 (正会員企業 フレスタ HD)		・食育に係わるイベントへの出展や料理教室の開催、 工場見学への受入等を実施予定。
セブン・イレブ ン・ジャパン	・ 給食でなじみのある商品の開発を継続し、販売を通じて食育に関する情報の継続。	令和5年度と同様
市食品衛生協会	・ 食品衛生協会(食品衛生指導員)と広島市生活衛生推進員(市民ボランティア)が協働し、児童館、区民まつり、公民館まつりなどの地域イベントで子どもを中心として、広く市民に「食中毒予防や感染予防のための正しい手洗い」の大切さについて説明し、体験型の手洗い講習を実施した他、手洗いのチラン等啓発資料の配布等を行った。(3回実施)	令和5年度と同様
市民生委員 児童委員 協議会	・ 学校や保育園等からのたよりに載っている食に関するコメントやアイデアを参考に、"こんにちは赤ちゃん"事業やオープンスペース、健康相談室で、保護者にアドバイスしたり、口コミで伝えて啓発に努めてきた。	令和5年度と同様

#### 4 若者世代のための食育啓発事業

団体名	令和5年度取組状況	令和 6 年度計画
市私立保育協会	・ 保護者への啓発 ・ 各園で「給食だより」の作成にあたって、「わ食」・「噛ミング30運動」 に関する内容を掲載し家庭に配布する。	令和5年度と同様
市PTA 協議会	・ 会員(保護者・教職員)への食育啓発研修会	令和5年度と同様
市歯科衛生 連絡協議会	「5 噛ミング30運動の推進」と同様	令和5年度と同様
県栄養士会	「1 わ食の日事業」と同様	令和5年度と同様
市農業振興協議会	(1) 各地域での食農教育活動 「6 食と農と水産の体験活動推進事業」(5)と同様 (2) 農業体験の実施 「6 食と農と水産の体験活動推進事業」(6)と同様 (3) 学校給食への支援 「3 食を通じてみんなで育てようひろしまっ子事業」(3)と同様 (4) "ひろしまそだち"活動 ・SNS等活用したレシピや"地産地消"ツアーを実施。	令和5年度と同様
県スーパーマーケット協会 (正会員企業フレスタHD)	・ 広島 FM 作成食育ハンドブックの配布協力 ・ 子ども向けSDGsブックの作成・配布(家庭での食品廃棄削減や 地産地消推進に関する冊子) ・ 子どもや子育て世代に向けた日本の伝統食品に関する食育イベン トの実施(味噌づくり教室や巻寿司教室等)。	令和5年度と同様
日本チェーン ストア協会 中国支部	_	・ファイブ・ア・デイ 食育体験ツアー の実施

# 5 噛ミング30運動の推進

団体名	令和 5 年度取組状況	令和 6 年度計画
市私立 幼稚園協会	<ul><li>よく噛んで食べることの大切さを保護者へ啓発</li><li>よく噛んで食べることの大切さを各園で園児に随時指導</li></ul>	令和5年度と同様
市私立保育協会	<ul> <li>(1) 給食での取組</li> <li>・各園で年間指導計画を作成し、よく噛んで食べるよう指導し、「噛ミング30運動」を推進する。</li> <li>(2) 保護者への啓発</li> <li>・毎月、各園で「給食だより」の作成にあたって、「噛ミング30運動」の内容を掲載し、家庭に配布する。</li> </ul>	令和5年度と同様
市歯科衛生連絡協議会	噛ミング30運動(よく噛むことの大切さ)を含む、歯と口の健康の重要性について周知するための活動を行った。	令和5年度と同様
県栄養士会	<ul><li>おくちの健康展で、「よく噛んで食べることの大切さ」をゲームやパンフレットを通して周知した。</li></ul>	令和5年度と同様
県スーパー マーケット協会 (フレスタ HD)	_	・咀嚼強化に関する健康イベントを実施予定。

#### 6 食と農と水産の体験活動推進事業

団体名	令和5年度取組状況	令和 6 年度計画
市私立 幼稚園協会	・ お芋ほりやお米作り、ミニトマトなどの野菜を育てることで、収穫の 喜びを体験し、食べものに興味・関心をもつ。	令和5年度と同様
市私立保育協会	<ul><li>・各保育園での食育推進として</li><li>・お米や野菜づくりや芋ほりなどを体験し、収穫の喜びを得たり、食材に興味をもつ。</li><li>・食材の魚を触ったり、解体したり、料理したりして、魚に親しむ。</li></ul>	令和5年度と同様
市農業振興協議会	(1) "ひろしまそだち"産品の PR 「7 つなぐ・つながる地産地消推進事業」(2)と同様 (2) 農畜産物の対面販売 「7 つなぐ・つながる地産地消推進事業」(3)と同様 (3) "ひろしまそだち"活動 「7 つなぐ・つながる地産地消推進事業」(4)と同様 (4) ひろしまフードフェスティバルへの参加 「7 つなぐ・つながる地産地消推進事業」(5)と同様 (5) 各地域での食農教育活動 ・ 伝統野菜(広島菜、祇園パセリなど)や地域振興品目を活用した食農教育活動。 (6) 農業体験の実施 ・ 広島菜、サツマイモなどの定植等の農業体験の実施。・ グリーンツーリズム体験の実施	令和5年度と同様
市漁業協同組合	<ul> <li>(1) ボランティア団体参加によるアサリ資源増殖活動及びアサリ漁場環境整備</li> <li>(2) 広島かき子ども体験隊</li> <li>・ 広島市かき養殖連絡協議会及び広島市水産振興センターの共催により、市内在住の小学校3~6年生とその保護者を対象にかき養殖学習体験を実施。</li> <li>(3) 広島湾七大海の幸普及推進実行委員会</li> <li>・ 地産地消ツアー(1月:草津かき作業場見学)を実施</li> </ul>	令和5年度と同様
県スーパー マーケット協会 (正会員企業 フレスタ HD)	・ 牡蠣の日イベントの開催(県観光連盟と協働した牡蠣に関するイベント) ・ 農業体験イベントの開催(田植え・稲刈り体験、等) ・ 水産業体験イベントの開催(競り模擬体験、等) ・ エコクッキングの開催(野菜の栄養や食べ方、家庭での食品廃棄量削減、等)	令和5年度と同様
セブン・イレブ ン・ジャパン	・ 店舗における販促物の掲示を継続。 ・ お客様のご要望やご質問に対して、出来る範囲での情報提供と ご案内を継続。	令和5年度と同様
市食品衛生協会	・ 食品衛生協会(食品衛生指導員)と広島市生活衛生推進員(市民ボランティア)が協働し、「食の体験」、「消費拡大」、「地産地消」、「食品衛生」等について啓発を行う目的で毎年実施しており、今年度は身近な野菜を使った料理教室を実施した。(1回実施)	令和5年度と同様

### 7 つなぐ・つながる地産地消推進事業

団体名	令和5年度取組状況	令和 6 年度計画
市私立 幼稚園協会	・ 自園給食がある園は、積極的に広島県産の食材を取り入れる。 ・ 保護者に、園だより等で旬の地元の食材等を知らせる。	令和5年度と同様

団体名	令和5年度取組状況	令和 6 年度計画
市私立保育協会	<ul> <li>(1) 給食での取組</li> <li>・各園で、広島県産の食材を可能な範囲で取り入れる。</li> <li>(2) 保護者への啓発</li> <li>・各園で「給食だより」の作成にあたって、「つなぐ・つながる地産地消推進事業」の内容を掲載し、家庭に配布する。</li> <li>(3) 地域とのつながり</li> <li>・地域の人とのもちつき、地域でとれたもので切干大根や干し柿などを作ったり、一緒に食事をすることを通して地域の食文化に触れる取組を行う。</li> </ul>	令和5年度と同様
市農業振興協議会	(1) 「広島市農業振興協議会だより」の発行 ・年に1回、協議会の中にある農事研究会、専門委員会、畜産関係 団体での活動を発信。 (2) "ひろしまそだち"産品の PR ・多くの消費者に安心・安全・新鮮な"ひろしまそだち"の農産物を 提供できるよう、生産者と消費者との結びつき強化を図る。 ・「地産地消」を基盤とした消費者ニーズに即した農畜産物の生産 販売のPRを実施。 (3) 農畜産物の対面販売 ・JA広島市の産直市、朝市、とれたて元気市での店頭販売。 ・生産者の顔が見えることで、生産者と消費者との結びつき強化を 図ることができる。 ・レシピを掲示、配布するなど、食べ方提案を行うことで、消費拡大 に努める。 (4) "ひろしまそだち"活動 ・ SNS 等活用したレシピや"地産地消"ツアーを実施。 (5) ひろしまそだち"産品、市内産の農産物のおいしい食べ方の 紹介や試食を通じた来場者への提案などの産品PRを実施。 ・ "ひろしまそだち"産品、市内産の農産物の消費拡大を図り、地産 地消を推進。	令和5年度と同様
市漁業協同組合	(1) ひろしまフードフェスティバルへの参加 ・広島市産の水産物(かき)の消費拡大を図り、地産地消を推進 (2) 広島湾七大海の幸普及推進実行委員会 ・広島湾産水産物の消費拡大を目的とした普及啓発事業への参画	令和5年度と同様
県スーパーマーケット協会 (正会員企業フレスタHD)	<ul><li>・ 牡蠣を PR する店内 BGM を放送</li><li>・ 地場産物の拡充、地場産物を使用した積極的な商品開発</li></ul>	・生産者や地場産 品を使用した食 育イベント、産地 見学イベント等を 開催予定
日本チェーン ストア協会 中国支部	・ 地元畜産物の販売 ・ 地産地消コーナーの展開	令和5年度と同様
セブン・イレブ ン・ジャパン	・ 広島県庁との取組の中で、10 月に広島フェアを開催。記者会見と 共に広島県のために商品を開発し広島県の食材等をPR(ほうれん 草、小松菜、広島牛)。 ・ 継続して地産地消になる原材料を取り組む。	令和5年度と同様
広島消費者 協会	(1) 郷土料理の継承のための調理実習及びシンポジウムの開催 (「1 わ食の日事業」(2)と同事業) ※ 市・県産の小豆の普及、ブランド化等について間接的にフォロー (2) 産地視察交流会の実施 ・ 県内・近郊の農産物等の生産現場を視察し、生産者等と交流し 理解を深め、地産地消にも繋る。山口県周防大島瀬戸内ジャムズ ガーデン工房を訪問した。(11月)(参加者:会員28人)	<ul><li>(1) なし</li><li>(2) 訪問先を変えて令和5年度と同様に実施</li></ul>